

伴林光平 志士，国学者。維新前夜に(天誅組)の大和拳兵に参加し，同志らとともに処刑された。

ともばやしみつひら

浮世床・・・1813 =

河内国志紀郡林村で，原田宗兵衛の娘を母に，_浄土真宗の寺住職伴林賢静の次男に生まれる。

_早くに両親と死別して，

水野忠成老中1818 = 5歳：_丹南郡野村真宗西願寺の養子となり，

英船浦賀来航1822 = 9歳：

一橋門事件・1828 = 15歳：_上洛して西本願寺学寮に入り，

富嶽三十六景1831 = 18歳：

_仏学を学ぶうち，

大塩平八郎乱1837 = 24歳：

適塾オープン・1838 = 25歳：_国学僧無蓋に会い，

蚕社の獄・1839 = 26歳：_その勧めで，因幡国気多郡の神社の神官飯田秀雄のもとで，国学・和歌を学び，

勧進帳初演・1840 = 27歳：_河内国狭山藩家老舟越外記に扈從。和歌山の加納諸平の弟子となった後，江戸で伴信友の門に入る。

天保改革始・1841 = 28歳：_家兄の懇請で僧侶に戻り，河内国八尾の小寺の住職となる。信友の依頼で河内国御陵を調査。

阿部正弘首座1845 = 32歳：_中河内郡教恩寺住職となる。

孝明天皇・・・1846 = 33歳：_この頃よりしばしば京都に上り，諸藩の志士と国事を議す。

北斎没・・・1849 = 36歳：

国定忠治磔・1850 = 37歳：「稲木抄」，

ペリー来航・1853 = 40歳：_平岡武夫らと川路聖謨を兵庫に訪ね，時事を論じ，幕府の外交を難詰，攘夷を勧告。

蕃書調所・・・1857 = 44歳：以降，大和中宮寺宮で国学・和歌を講じていたが，

五ヶ国条約・1858 = 45歳：「難解機能重荷」，

安政の大獄・1859 = 46歳：「圓能池水」，

桜田門外変・1860 = 47歳：*寺にのち有名になる一詩を遺して還俗し，以後国事に奔走する。

遣欧使節・・・1861 = 48歳：中宮寺の侍講。

生麦事件・・・1862 = 49歳：「於母比伝草」，

8月18日政変 1863 = 50歳：*山陵調査により京都より沙汰書下賜。その頃，変名並木春蔵を使用。「三教一致説」。中山忠光の天誅組大和拳兵に参加。記録方兼参謀。敗北後，京都に潜行の途中，捕えられる。京都六角獄に投獄され，

禁門の変・・・1864 = 51歳：_同志とともに処刑された。